I. 整備課題と地区整備方針

1. 整備課題

(1)総合的な整備課題

- ●大更駅前地区と駅東地区は、八幡平市の発展を支える地区として、商業環境の改善や集客性の向上、住民の生活利便の向上が緊急課題である。
- ●(都)大更駅前線や駅前広場、大更駅の自由通路整備を契機として、両地区がそれぞれ既存の資源、特性を活かしながら機能を分担しつつ、一体的に発展していく必要がある。

(2) 大更駅前地区の総合的な整備課題

- ●八幡平市の賑わいを担う拠点として、早期に(都)大更駅前線及び駅前広場の整備、大更駅の自由通路の設置を図るとともに、それを契機として周辺の歩行環境の改善を図る必要がある。
- ●(都)大更駅前線沿道への新たな商業施設の誘導と、既存商業施設、交流施設、文化施設との連携により、広がりがあり魅力的な商業・市街地環境を有する市街地の形成を図る必要がある。

(3) 駅東地区の総合的な課題

- ●駅東地区は、自由通路の設置により大更駅や大更駅前地区への近接性が向上することから、駅周辺部に病院や老人福祉系施設等集客性のある施設の立地を進める必要がある。
- ●人口増加の受け皿となり、新たな住宅需要へ対応するための住宅地の整備を進める必要がある。
- ●これらの整備を支える道路や自由通路に接して駅前広場、駐車場、駐輪場等の関連施設の整備を行う必要がある。

2. 地区整備方針

・ワークショップ(第3回)の意見をうけ、地区整備方針を以下のとおり設定する。

■大更駅周辺及び隣接地域の整備方針

- ---マ ●安心と交流により、大きく更に夢が拡がるまち
 - ●安心して歩け、次世代に夢がつながるまち
 - ●人が集い、元気と賑わいがあるまち

大更駅を中心としたコンパクトなまちづくりを目標とし、道路や 歩道等の整備により安心して歩け、賑わいの創出と人の交流が活 発化することにより、世代を超えて大きく将来の夢が広がるまち を目指す

キーワードー

- ・八幡平市の玄関"大更"
- ・夢のあるまちづくり
- 元気が出るまち
- ・家族のように心温まる(安らぐ)まち「大更」
- 人が集うまち
- ・人が集まる仕掛け

■大更駅前地区の整備方針

______●賑わいがあり、歩きやすく 歩きたくなるまち

道路、歩道等の整備や集客性 のある施設の立地等により 商業が活性化し、まちに賑わ いが戻り歩く楽しみがある まちを目指す

- | キーワード | ・子供の安全
- ・商業の活性化
- ・歩道(シンボルロード)
- 宅地
- 観光
- 住みたいまち

■駅東地区の整備方針

- テーマ
 ●新たな世代の夢をになうまち
 - ●次世代に夢をつなぐまち

自由通路の整備や駅前広場 等の交通施設、集客性のある 施設の立地や定住促進のた めの住宅地整備により、八幡 平市の新たな発展を象徴し、 世代を超えて未来の夢を担 うまちを目指す

キーワード

・次世代の受け皿づくり